

シンの「マイクロメーター」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

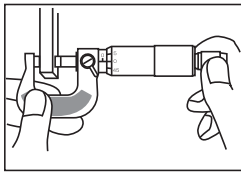
■特長

- 剥がれにくくサビにくい、強固な塗装・メッキ仕上げです。
- シャープな目盛で読み取りが楽にできます。
- 作動範囲全域に渡ってスムーズに動く設計です。
- ラチェットストップ式で、いつでも一定の測定力で測れます。
- クランプによるスピンドルの固定が可能です。
- 目盛基点の微調整が可能です。

■用途

- 厚さ測定に。

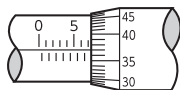
■使用方法



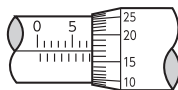
被測定物をアンビルとスピンドルの間に挟めて測定します。スピンドルが被測定物に触れた瞬間、一旦止めてラチェットを1~3回転空転させて、圧力を一定にしてから目盛を読み取ります。
※イラストは0~25mm

■目盛の読み取り方法

スリーブの目盛とシンプルの目盛を別々に読み取り、それをプラスします。

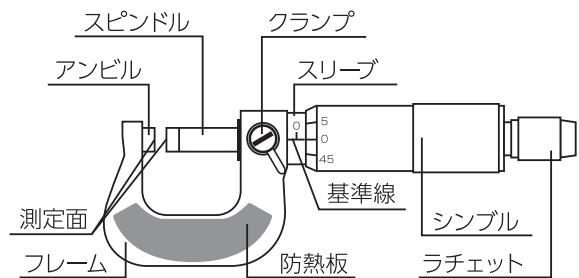


スリーブの読み 7.0mm
シンプルの読み +0.37mm
7.37mm



スリーブの読み 7.5mm
シンプルの読み +0.17mm
7.67mm

■各部の名称



※イラストは0~25mm

■0点の調整方法

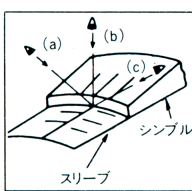
- 1.測定面をきれいにするため、アンビルとスピンドルの間にきれいな紙を1枚挟んで抜き取ります。25~50mmタイプの場合はアンビルとスピンドルの間に0点調整用基準棒を挟み、基準棒のアンビル側とスピンドル側の両方で行います。指では拭かないください。
- 2.両端面を付けてラチェットを回し、圧力を一定にしてからシンプルをクランプで固定します。
- 3.スリーブの目盛裏側の穴にカギスパナを入れ、上下に回し、0点を調整します。

注意

■測定前のご注意

- 測定面にゴミ・ホコリ等はないか、確認してください。
- 0点が合っているか、確認してください。
- 被測定物・マイクロメーター・測定場所はなるべく同じ温度にしてください。温度差が大きいと熱膨張により測定誤差が生じます。

■測定中のご注意



目盛を読取る角度によって数値は変わってしまいます。目盛は直角 (b) に読み取る様にしてください。無理があるなら、常に一定の角度から測定する様にしてください。このときは0点合わせも同じ角度で行ってください。(a・cでは約2μmの誤差が生じます。)

■測定後のご注意

- 乾燥したきれいなガーゼや綿布でゴミ・ホコリ等を取り除き、酸度の低い防錆油を塗布してください。
- 定期的にシンプルとスピンドルを一体としたままスリーブから抜き、各部を純ベンジンでよく洗浄し、きれいに拭き取ります。これを乾燥させ、酸度の低い防錆油を塗布します。ネジ部には特に良質の油を塗布してください。
- 使用頻度に応じて定期検査を行ってください。

■保管時のご注意

- アンビルとスピンドルの間には隙間を開けておいてください。密着したままですと、熱膨張によるスピンドルのたわみが発生します。
- 必ず付属のケースに入れて保管してください。
- 直射日光の当たらない、温度変化の少ない場所で保管してください。

■マイクロメーターの原理

マイクロメーターとは、ある長さの変化をネジの回転角と径によって拡大させ、その拡大された長さを目盛を付け、実際の長さの変化を間接的に読み取る測定器です。標準マイクロメーターは、ネジのピッチを0.5mm、シンプルの円周目盛を50等分としてありますから、シンプル1目盛の回転によるスピンドルの移動量 (M) は
 $M=0.5 \times 1/50=1/100$ (mm)
で、0.01mmの測定ができる事になります。

■仕様

測定範囲	目量	精度	本体サイズ (mm)	製品質量	付属品
0~25mm	0.01mm	±0.01mm	52×128×20	205g	カギスパナ
25~50mm	0.01mm	±0.01mm	70×162×20	308g	カギスパナ 0点調整用基準棒

注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

輸入発売元
シノワ測定株式会社
〒955-8577
新潟県三条市興野3-18-21
URL <http://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ
シノワ お客様相談室
0120-666899
受付時間 (土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
MADE IN CHINA